## GitHub Actions の

細かい仕様に苦しめられた話。



### GitHub Actions とは何か?

自動テスト・自動リリース(CI/CD)を行うためのツール



#### 【発生した事象】

Dependabot が作成する プルリクエスト で dev 環境にリリースできない...

## Dependabot とは?

自動的にパッケージを更新してプルリクエストを発行してくれる GitHub の機能



## dev 環境とは?

各プルリクエストごとにリリースしている動作確認用の環境

なぜ Dependabot の プルリクエスト で dev 環境にリリースできなかったのか?

# 原因: Dependabot から Secret の値を読めないから

- Secret = GitHub Actions で秘匿情報を保存する機能
- dev 環境をリリースするワークフロー上で Secret を参照
- Dependabot は secret を読むことができないのでエラーになった

```
steps:
- id: generate-token
uses: actions/create-github-app-token@f2acddfb5195534d487896a656232b016a682f3c # v1.9.0
with:
    app-id: 386721
    private-key: ${{ secrets.KEY }} <--- ここでsecretを参照
    owner: ${{ github.repository_owner }}
```

## どう対応したか?

## トリガーを pull\_request\_target に変更した

- トリガー=ワークフローを動かす条件
- pull\_request だと Dependabot から secret を読めない
- pull\_request\_target だと読める

```
name: release dev

on:
    # pull_request: <--- 変更前
    pull_request_target: <--- 変更後
```

dev 環境にリリース できるようになった!

## 解決!



## してなかった...



#### 【発生した事象 2】

変更を push しても dev 環境が更新されない...

なぜ dev 環境が更新されなくなったのか?

# 原因: トリガーを変更したことで github.sha の値が変化しなくなったから

- デプロイimageの値に
  - \${{ env.IMAGE\_URI }}:\${{ github.sha }}-\${{ github.run\_attempt }} のように github.sha の値を使用している
- github.shaの値はトリガー毎に異なる
  - ∘ pull\_requestトリガー
    - 現在の作業ブランチの最後のコミット
  - o pull\_request\_targetトリガー
    - ベースブランチの直近のコミット

 トリガーを pull\_request\_target に変えたことで、変更内容を push してもイメージが更新されなくなった

## 現状を整理

- pull\_request トリガーだと Dependabot から secret を読めない
- pull\_request\_target トリガーだと dev 環境が更新されない

## どうする?



## 解決策: Dependabot Secret を利用する

- Dependabot Secret = Dependabot 用の secret
- Dependabot Secret を使うと、pull\_request トリガーを利用しても Dependabot から secret の値を参照できる

\* Secrets and variables

Actions

Codespaces

Dependabot

## 最終的にはこうなった

※関係ない部分は省略しています

```
on:
 pull_request: <--- 変更をpushするたびにgithub.shaの値を更新させる
jobs:
 push-image:
   steps:
     - name: Build docker image
         tags: ${{ env.IMAGE_URI }}:${{ github.sha }}-${{ github.run_attempt }}
  dispatch-release-envoy-gateway:
   steps:
     - id: generate-token
       with:
         private-key: |
           ${{ secrets.KEY }} <--- Dependabotの場合はDependabot Secret から値を参照する
```

全てのプルリクエストで dev 環境が リリース&更新されるようになった!

## 今度こそ解決!



### まとめ

- github.sha はトリガー毎に取得されるハッシュ値が異なる
- Dependabot から Secret の値を参照したいときは Dependabot Secretを使う